

にじますぼちぼち通信 2023年12月号

○ 全国デビュー、でも自分よりも鍋が気になってしょうがない

あちこちで宣伝して回りましたのでご覧になった方もいるかと思えます。先日NHKBSプレミアムの「釣りびと万歳」というテレビ番組に当園が登場しました。「紹介されました」と言えないのは、どこにも「松久園」の名前が出てこないから。公共放送とはいえ店名の入った箸袋まで片付けられたのには驚きました。かろうじて私の名前は表示してもらえたので、知っているお客さんは「あ、出てる」と気付いたかもしれません。放送翌日には電話が鳴り止まず...なんてことはなく、いつも通りの日々が続いています。とはいえ「テレビで見たから、20年ぶりに来たよ」なんていうお客さんもいて、まあ良かったかな、と。撮影のとき、厨房の映像も撮りたいと言われ、ごちゃごちゃと色々な物が映り込みそうで渋ったのですが、「手元だけ取りますんで」ということでした。いざ放送を見てみると「うわ、思い切り後ろも写ってるわ」。



池からすくってきた魚をおろしたのですが、おろす場面はカットされました。少し生々し過ぎたのかも。

○ 当たりが出たらバナナカステラ、大当たりが出てもバナナカステラ



昨年の「つづら」も力作でしたが、今年のルーレットもかなりのクオリティ。出番が今だけなんて、もったいないかも。

この時期、店にかかってくる電話の半分ぐらいが年末の予約に関する内容。毎年のこととはいえ31日当日は受け渡しでバタバタと忙しくなります。そこで少しでも当日の混雑が和らぐように、と事前に代金をお支払いいただくことを推奨しております。支払いのために足を運んでくれたお客さんに何か特典を、と思い、去年は舌切り雀に出てくる「大きなつづらと小さなつづら」を用意して好きな方を開けてもらう、という仕掛けを用意しました。今年は「特製にじますルーレット」を回してもらい、出た番号で景品をお渡ししています。景品はなにかって？それは言えないなあ...

○ 家に帰ったらアニメのキャラクターがいました



本人いわく「染めたばかりで赤が目立つけど、だんだん抜けていくんだ」とか。今度は何色ですか。

4月から東京で一人暮らしをしている長女、先日わけあって三日だけ帰省しました。帰省した日に私が仕事から戻ると、家の中に見慣れない人が。夏に帰って来た時もかなり茶髪になっていましたが、今度は赤ですか。この辺りではそうそう見かけない髪だけど、東京だと珍しくないのかねえ、と妙な感心。髪の毛一本でも貴重な私からすると、茶色だ赤だと髪を痛めつけるなんて、恐ろしくてできません。三十年前の話になりますが、私が東京で一人暮らしを始めた頃、同じく東京に進学した同級生と再開すると、茶髪に革ジャン、ロングブーツの姿で現れて驚かされた覚えがあります。その格好で夏に帰省した彼は、その後仕送りを減らされたとか。そんな彼も今や上場企業の役員、元気でやってるかな。